

＜交通安全について＞

○横断歩道で、止まって左右を確認している姿を見る。

▼下校時は、人が広がって危ないこともある。

▼パサディナの自転車通学の生徒が、スピードを出して危ないことがあった。

▼下校時、話をしているのはいいが、車が通るのに、どかないことがあった。

→気づいていないのかも？

▼人の敷地内でたむろしている。一言声をかけてくれるとありがたい。

・文化センターでは生徒同士が話をしたり、ゲームをしたり。

＜自己肯定感について＞

・1、2年生の自己肯定感が低いのはなぜだろう？

→学年が上がるにつれ、上がっていく。行事後には、認め合う活動を入れている。

＜治療率について＞

・治療率については、治療に行く生徒の割合ではなく、全体の割合でいいのでは？

・企業での健康診断でも行かない人はいらない。あまり気にしなくてもいいのでは？

＜環境整備について＞

・草刈りのお願いをしている？協力したい。

＜課題解決について＞

・なぜ主張できないか？

→教科や課題の内容にもよる。全員が参加できるテーマもあるが。学習が苦手な生徒、発表が苦手な生徒はどうしても、消極的になってしまう。司会の子が全体にふったり、流れをつくれればよいが。

＜健康について＞

・函中生の睡眠時間、スマホ時間はどれくらいか？

→睡眠時間は6～7時間程度。多くはない。もっと短い子もいる。

→登校のとき、疲れている子も見られる。

→スマホの使用時間は多い。平日は1～3時間。休日は3～5時間が多い。

全国に比べて多い傾向がある。

＜家庭学習について＞

・家庭学習 → 興味のある内容を自分で調べる形に変更した。

→保護者としては、自分で調べるからよい面と、もっとやってほしいという物足りない面もある。

→保護者としては足りないと感じている。楽しそうにゲームをしているので。

→やる気が入ればやるので、スイッチが入ってほしい。

もっとやった方がよいという自己認知能力が必要か。

・数字に結びついてない面もあるのでは？

(誰に出してもよい。がんばったことを先生に認められる。)

<防災訓練について>

- ・ハツ溝地区はまだやっていない。
10月にお祭りを実施予定。吹奏楽部に演奏してもらおう。
中学生には模擬店を手伝ってもらおう。
 - ・10月12日(日)塚本地区では、お祭りで吹奏楽部に演奏してもらおう。
防災訓練は、町と同様、12月に実施予定。
 - ・間宮地区は8月3日納涼大会を実施。中学生にテント設営等をやってもらった。
夕方には終わったが、夜まで残ってくれた生徒もいた。よく活動してくれた。
防災訓練を実施。6つの地区に分かれて70～80名近くが参加。
暑くてこの時期でいいのか？11月30日にも実施予定。
天池は4人参加。率先して動いてくれた。
組に属さない家庭も多い。公民館に来た生徒が多かった。
→回覧板で回しているが、どこに行けばよいかわからないのでは？
 - ・丹那はごみゼロは雨天のため中止。
防災訓練は冬に実施。9月14日にお祭り実施予定。
コロナで衰退したものを復活するのはなかなか大変。
福引復活。出店を区ごと出店。小学生も盛り上げるよう依頼。
 - ・大竹地区は中学生も参加。中学生は土のう作りをした。
 - ・地区の活動に参加することで、顔なじみが増える。
 - ・地域で褒められることが大事。
-
- ・ほとんどがB以上。しっかり教育活動をしているのがよく分かる。
 - ・信頼関係が生徒、保護者とも85%以上の数値だが、これを教職員がどう捉えているか？
 - ・授業が一番大事。研修を意識しているのがよい。
 - ・子どもの姿を見ると、落ち着いているし、よい表情をしている。
 - ・学校は子どもの命を守ることを優先してもらいたい。
 - ・落ち着いて授業に取り組んでいる。
 - ・話をしっかり聞いている。おとなしすぎる？

<学習支援ボランティアについて>

- ・ぜひみなさん参加してほしい。

<草刈りについて>

- ・いつでもどうぞは厳しい。まずは形から。
 - ・学校専属の方が知り合いを引き入れる形で。
-
- ・面接に協議員も参加してほしい。
- 次回の資料に日程や時間を入れる。